

広報

あおいずみ

2016

9.10

Vol.842



国民健康保険被保険者証が更新されます

国保介護課 ☎55・2632

■国民健康保険被保険者証が10月1日から新しくなります

現在の国民健康保険被保険者証(保険証)は、9月30日限りで使用できなくなり、新しい保険証は、茶色で9月末日までに特定記録郵便で郵送します。10月1日からは、必ず新しい保険証を使用してください。



保険証が新しくないます!

【有効期限の切れた保険証を回収します】

- 回収期限 11月30日(水)
- 回収箱設置場所 役場、保健福祉総合センター、町公民館、町公民館南別館、図書館、町民体育館、文化むら、いずみの杜、老人福祉センター、町内の一部の医療機関

【被保険者間の負担の公平】

特別な事情(病気や災害など)がなく、国民健康保険税を滞納している世帯については、保険証を窓口交付とさせていただきます。なお、納税状況が改善しない場合は、医療費がいったん全額負担になる被保険者

資格証明書を交付することがあります。

■国民健康保険加入・喪失の届け出

国民健康保険へ加入するときや、資格を喪失したときは、必ず14日以内に住民課へ届け出をしてください。

【国民健康保険の加入】

町外から転入したときや、職場の健康保険などをやめたときなどは、国民健康保険へ加入することになります。また、国民健康保険税は加入資格が発生した月の分から納めることになります。

【国民健康保険の資格喪失】

町外へ転出したときや、職

場の健康保険などに加入したときなどは、国民健康保険の資格を喪失する届け出が必要になります。資格喪失の届け出を忘れると、職場の健康保険などに加入していても国民健康保険税を請求されてしまうことになります。また、国民健康保険の保険証で受診してしまうと、国民健康保険が負担した分の医療費を返還していただく場合があります。

※加入や資格喪失の手続きについては詳しくは、住民課(内線125)へ、そのほかの国民健康保険の内容については詳しくは、国保介護課 国民健康保険係へ。

大泉町子育て育児用品購入費等助成事業

子育て支援課 ☎55・2631

町では、子育て支援の一環として、乳児を養育する保護者に対し、育児用品の購入費などを助成する大泉町子育て育児用品購入費等

助成金を交付します。

- 対象となる人 平成28年4月1日以降に出生し、町内に住所を有する満1歳未満の乳児を養育し、

- 対象品目 乳児が出生した日から1歳の誕生日の前日までに、町内の小売店舗で購入した乳児用品(ただし、平成28年4月1日から平成28年9月30日までに出生した



- 乳児については、平成28年10月1日以降の購入品が対象となります
- ・おむつ関連用品(紙おむつ、布おむつ、おむつカバー、おしりふきなど)
- ・授乳関連用品(粉ミルク、哺乳瓶関連用品など)
- ・その他育児用品(離乳食(加工済み製品として販売されているものに限る)、ベビー用食器、乳児用衣類、乳児用寝具、だっこひも、ベビーカーなど)
- ・大泉町ファミリー・サポート・センターで実施している、ママヘルプ事

業の利用料

- 対象外品目 一般的家庭用品として利用ができるもの(家電、日用雑貨、一般用食器、一般用食材、ミネラルウォーターなど)
- 助成金額 乳児1人につき上限 1万円(税込価格)
- 申請方法 必要書類などを持参の上、乳児の1歳の誕生日の翌月末日までに子育て支援課の窓口で申請してください。申請は随時受け付けますが、乳児1人につき1回限り

となります

- 必要書類など
 - ・購入した日、購入したものの、購入した金額がわかる領収書、またはレシートなどの書類
 - ・大泉町子育て育児用品購入費等助成金交付申請書兼請求書
 - ・町税等調査閲覧同意書
 - ・保護者および乳児の住民票の写し
 - ・保護者の納税証明書
 - ・振込先が確認できるもの(原則として申請者本人名義のものに限りません)
 - ・印鑑

対象の人は申請しましょう!



※町税等調査閲覧同意書を提出した場合は、住民票の写しと納税証明書の添付を省略することができます。申請書類は子育て支援課窓口にあります。また、町ホームページ (<http://www.town.oizumi.gunma.jp/>) からダウンロードできます。詳しくは子育て支援課へ。

9月24日(土)～30日(金)は 結核予防週間です

結核は、風邪によく似た初期症状で、空気感染で人から人へうつる怖い「感染症」です。日本では、平成27年に毎日50人が結核を発症しているといわれています。結核は、過去の病気ではなく、現代の病気です。咳や痰が2週間以上続くようでしたら医療機関を受診しましょう。詳しくは、健康づくり課(☎55・2632)へ。

勤労者美術展作品募集

たくさんのご応募お待ちしております

町労働者教育委員会では、勤労者美術展を11月26日(土)・27日(日)の2日間、いずみの杜で開催します。入選された人の中から、各賞が授与されます。また、出品した人全員に記念品を贈呈します。勤労者の皆さんの作品をお待ちしています。



□募集作品

- ・絵画…展示パネル(180cm×120cm)に収まる程度
- ・写真…全紙までの作品
- ・書道…高さ(長さ)220cmまでの作品
- ・手工芸…パネルに展示する作品は、高さ(長さ)が220cmまで。机上展示は特に制限なし

□応募資格 町内在住の勤労者、または町内事業所に勤務する勤労者

□申込方法 申込書に必要事項を記入の上、直接またはFAX(63・7927)で商工振興課へ申し込む

□申込期間 9月26日(月)～10月21日(金)(土・日曜日、祝日を除く)

□出品申込書配布場所 商工振興課、いずみの杜、町公民館、図書館

□注意事項

- ・出品作品は未発表のもので、1人1種目について2点まで出品できます
- ・作品は、額縁や表装などをして展示ができる状態にしてください

※詳しくは、商工振興課(内線139)へ。

「子どもの生活」実態調査の結果について

町では、町内の児童生徒およびその保護者の生活状況などを把握し、本町に必要な事業を検討するための基礎資料とするために、「子どもの生活」実態調査を実施しました。

- 実施期間
 - ・児童生徒：平成28年2月15日(月)～19日(金)
 - ・保護者：平成28年2月18日(木)～22日(月)
- 調査対象者および人数
 - ・児童生徒：町内の小学校4年生～中学校3年生までの2102人
 - ・保護者：町内の小学校1年生～中学校3年生までの保護者3091人

□調査書など配布数、回収数および回収率

- ・児童生徒：配布2075人、回収1990人、回収率95・9%
- ・保護者：配布3070人、回収2580人、回収率84・0%

□分析方法 アンケート調査の単純集計を踏まえ、アンケート項目の中からいくつかの設問を設定しました。また、設定した設問についてクロス集計を用いた分析を行い、「検証」「結果」「まとめ」として表記しました

【分析結果から見えてきた課題】

□子どもの居場所づくり

人に話を聞いてもらえる「居場所」を作ること、子どもの情操を育む必要がある

□子どもの学習支援

無収入や収入の低い世帯では、学習支援への参加希望が高く、経済的格差による貧困の連鎖を防ぐために、子どもの学習支援を進める必要がある

□食糧(食育)支援

子ども一人の食事では経験できない、人との会話を楽しむ食事の場の提供について検討する必要があります

□ひとり親家庭の就労支援

ひとり親家庭は、収入の低い世帯が多く、子どもの生活や学習環境を整える一環として、ひとり親家庭の就労支援に取り組む必要がある

※分析結果などは、今後、町で検討している各種事業に反映させる予定です。また、調査結果につきましては、町ホームページ(<http://www.town.ozuizumi.gunma.jp/>)で公表するとともに、希望者には福祉課で配布を行います。本調査にご協力いただきました児童・生徒ならびに保護者の皆さんには、感謝申し上げます。詳しくは、福祉課社会福祉係へ。

環境課から各種お知らせ

【犬の登録と狂犬病予防注射(補完注射)】

町では、犬の登録と狂犬病予防注射(補完注射)を実施します。生後91日以上

の犬には、犬の生涯に1回の登録と毎年1回の狂犬病予防注射を受けることが法律で義務づけられています。今年度の狂犬病予防注

射をまだ受けていない犬の飼い主は、必ず狂犬病予防注射を受けさせてください。また、県獣医師会所属の

動物病院でも、登録と狂犬病予防注射を毎年1月までの期間随時行っています。なお、動物病院によって料金などが異なることがあります。

ますので事前にご確認ください。病氣中や妊娠中、または産後2週間以内の犬は、狂犬病予防注射が受けられないこともありますので、獣医師に相談してください。

- 時間 午前9時～11時
 - 場所 役場北側駐車場(日の出55の1)
 - 料金
 - ・注射のみの場合(登録済の犬)：1頭につき3400円
 - ・注射・登録の場合：1頭につき6400円
- 【わんわんサポーターの募集】
- 毎年、予防注射の会場周

辺に犬のフンの放置が目立ちます。フンの処理は飼い主の責任ですので必ずお持ち帰りください。

なお、町では「わんわんサポーター制度」を創設し、犬のフンの持ち帰りを呼びかける活動を行っています。現在、約300人がわんわんサポーターとしてこの活動に参加し、マナー向上にご協力いただいています。更なるマナー向上のため多くの皆さんの参加をお待ちしています。

□応募方法 環境課へ申し込む(登録用紙に必要事項を記入)

【小型家電リサイクルにご協力お願いします】

町では、限りある資源を大切にするため、家庭で不要になった小型家電を無料で回収します。

- 時間 午前9時～正午
- 場所 役場正面玄関前
- 対象 携帯電話やデジタルカメラ、CDプレーヤーなどの音楽機器、ゲーム機などの電源・充電器・電池を使用する製品(通常のごみ収集では、燃えないごみとして収集しているもの)、ただし家電リサイクル法対象機器(テレビ、エアコン、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機・衣類

乾燥機)は対象外です。

【古着・古布の回収】

町では、ごみの減量化のため、家庭で不要になった古着・古布(通常のごみ収集では、綿100%のもの)は資源ごみ、それ以外は燃えるごみとして収集しているもの)を回収します。回収されたものは、国内や国外で再利用(リユース)するほか、工業用雑きん(ウエス)などに加工されてリサイクルされます。

□時間 午前9時～正午

□場所 役場正面玄関前

【共通事項】

□期日 10月1日(土)

※詳しくは環境課へ。

熊本地震災害義援金箱設置場所の変更について

平成28年4月14日(木)に熊本県内において地震が発生し、多数の住民に大きな被害をもたらしました。この災害により被災された人々を支援することを目的に、町では義援金の受付と義援金箱を設置しています。現在も多くのご好意をいただいておりますが、受付期限を延長したことにともない、10月以降、義援金箱の設置場所を変更いたします。なお、領収書を必要とする人については、社会福祉協議会へご持参くださいますようお願いいたします。

- 10月以降の災害義援金箱設置場所
 - ・役場総合案内(日の出55の1)
 - ・町社会福祉協議会(吉田2465)
 - 災害義援金受付期限 平成29年3月31日(金)
- ※詳しくは、福祉課社会福祉係(☎55・2631)へ。

9月21日(水)～30日(金)は秋の全国交通安全運動期間です

□運動の目的 県民一人ひとりに交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣づけ、相手の立場に立った「優しさ」と「思いやり」のある運転や行動を促進し、「交通安全県・群馬」の確立を図る。

- スローガン 「安全は 小さな注意の 積み重ね」
- 運動の重点
 - ・夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止
 - ・後部座席を含めた全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
 - ・飲酒運転の根絶

【交通安全ポスターの掲示】

期間中、町内の小・中学校の児童・生徒さんから出品していただいた、交通安全ポスターの掲示を行います。

□場所 いずみの杜ラウンジ(朝日4の7の1)

※詳しくは、安全安心課交通防犯係(内線224)へ。

Information Oizumi

51の 情報



新入学児童 就学時健康診断

学校教育課

町教育委員会では、平成29年4月に町立小学校に入学する幼児を対象に、健康診断を実施します。該当者には通知をしますので、保護者付き添いの上、該当する小学校で必ず受診してください。

■南小学校
□期日 10月3日(月)
□行政区 18、24区、30区

■北小学校
□期日 10月7日(金)
□行政区 2、12区、25区、26区、29区

■西小学校
□期日 10月11日(火)
□行政区 13、17区

■東小学校
□期日 10月14日(金)
□行政区 1区、27区、28区

【共通事項】
□受付時間 午後0時50分～1時10分
□検査開始予定時間 午後1時20分

□対象 町内在住の平成22年4月2日～平成23年4月1日に生まれた幼児

□転入・転出の場合など 転入・転出・転居など異動のある場合や病気その他の事情で健康診断を受けられない場合は、事前に学校教育課へ必ずご連絡ください

東日本大震災関連情報

【町内の放射線量の測定結果】

平成27年4月より測定値が安定傾向にあることから、測定頻度を2か月に1回(偶数月)、測定地点を27地点として測定を実施しています。測定の結果は、地上高さ1m地点の基準値「0.23マイクロシーベルト/時」を下回っています。また、子どもが集まる場所を対象とした町独自の厳しい基準である「地表面で0.23マイクロシーベルト/時」の箇所もありませんでした。今後も調査を継続し、結果は随時広報おおいずみや町ホームページにてお知らせします。町ホームページをご覧になれない人には環境課で測定結果を配布していますので、ご利用ください。

□測定日 8月1日～10日
□測定場所 町内公共施設など27地点
□測定値(定点測定、地上高さ1m地点)
・最大値…0.073マイクロシーベルト/時
・最小値…0.038マイクロシーベルト/時
※詳細は、町ホームページをご覧ください。

【水道水の安全性】

8月3日、16日に町内2か所の浄配水場と、8月29日に東部地域水道事務所(千代田町)で放射性物質の検査を行った結果、それぞれ放射性物質は検出されず、飲用に支障がないことが確認されています。

【被災者への支援(8月31日現在)】

□義援金総額 1,786万2,439円

蔵書点検による休館

図書館

図書館では、資料の所蔵確認のため、蔵書点検を行います。期間中は休館となり、インターネット予約も休止となります。ご迷惑をおかけしますが、ご理解の協力をお願いします。

資料の返却は正面入口脇の「返却ポスト」をご利用ください。(DVDやCD・ビデオは壊れる恐れがあるため、返却

給食レストラン

南保育園

親子で、保育園のおいしい給食を食べに来ませんか。

□期日 10月27日(木)
□時間 午前10時～

□場所 南保育園(仙石1の6の18)



給食の様子

□内容 リズム、園庭遊び、給食

□対象 町内在住の1～5歳児の親子

□定員 40人(定員になりしだい締め切り)

児童館においでよ!

各児童館

■北児童館
【お楽しみマジックショー】マジックショーを見て実際に挑戦したりします。ぜひ皆さん来てください。

□期日 9月26日(月)
□時間 午前10時～11時30分
□内容 伊勢崎マシヤンク

西児童館

【お月見会とお楽しみ会】当日は地域のおじいちゃんおばあちゃんをお招きします。楽しい時間を過ごしましょう。

□期日 9月26日(月)
□時間 午後2時～3時
□内容 子どもたちの出し物ほか

□対象 どなたでも参加できます

※詳しくは、各児童館へ。

・北児童館 ☎63・3820
・西児童館 ☎62・4869

秋の社日大祭

井上正俊さん



昨年の様子

秋の社日大祭を開催します。ご一緒をお越しください。

□期日 9月25日(日)

現代水墨画創翔会展

墨泉会・赤木さん

□場所 社日稲荷神社(城之内1の13の5)

□内容 御神楽…午前10時～午後4時
・探湯神事…午後3時～

※詳しくは、井上正俊さん ☎62・3647へ。

ぐんまちゃんが 町民体育祭にやってくる

町社会福祉協議会

赤い羽根共同募金活動のため、ぐんまちゃんがやってきます。町民体育祭でぐんまちゃんを見かけたら、赤い羽根募金にご協力ください。

□期日 10月9日(日)
□時間 午前9時～11時

□共同募金活動期間 毎年10月1日～12月31日

※詳しくは、町社会福祉協議会内の共同募金会大泉町支会 ☎63・2294へ。

今月の納期

□納期限 9月30日(金)
□今月の納期
・国民健康保険税 3期
・介護保険料 3期
・後期高齢者医療保険料 3期

※口座の再振替で納付した場合、一定金額を超えると延滞金がかかる場合がありますので、口座残高にご注意ください。

時間外窓口

平日や日中に、来庁できない皆さんのために時間外窓口を実施しています。

【延長窓口】
□期日 9月14日、21日、28日および10月5日の水曜日
□時間 午後7時15分まで
□開設課 住民課・収納課

【土曜窓口】
□期日 9月10日、17日、24日および10月1日、8日の土曜日
□時間 午前8時30分～午後5時15分
□開設課 住民課・収納課

※内容によっては受付ができないこともありますので、事前にご確認ください。

町の人口と世帯

	8月末日現在の数	前月対比
人口	41,580人 (7,099人)	+110 (+117)
男	21,783人 (3,877人)	+78 (+82)
女	19,797人 (3,222人)	+32 (+35)
世帯数	18,904世帯 (3,633世帯)	+93 (+88)
出生	31人	死亡 36人
	()内は外国人数・世帯数	

先月の119番

	8月分	平成28年累計
△火災発生	2(1)件	8(7)件 ()内は建物火災
△損害額	調査中	5,249,000円 (調査中のものは除く)
△救急出動	122件	1,018件
●交通事故	13件	121件
●急病	86件	679件
●その他	23件	218件
・火災の問い合わせ	☎0180・992・666	
・病院の照会	☎45・7799	
・大泉消防署	☎62・3119	
・太田市消防本部	☎33・0119	

第29回民謡民舞発表会

大泉町民謡連盟会長
高橋さん

発表曲はオープニングに山形県民謡の花笠音頭をはじめ、全国各地の民謡を40曲発表予定です。フィナーレには大泉小唄を予定しています。

- 期日 10月2日(日)
 - 時間 午後0時30分開演(正午入場)
 - 場所 文化むら大ホール(朝日5の24の1)
 - 費用 無料
- ※詳しくは、大泉町民謡連盟会長・高橋さん(☎62・4834)へ。

オータムジャンボは9月26日(月)から発売

公益財団法人泉市町村振興協会

市町村振興宝くじ「オータムジャンボ」の賞金は、1等前後賞合わせて5億円です。この宝くじの収益金は、市町村の明るいまちづくりや環境対策、少子高齢化対策など地域住民の福祉向上のために使われます。



お近くの宝くじ売り場でお買い求めください。
□ 発売期間 9月26日(月)～10月14日(金)

10月21日(金)
□ 抽せん日 10月21日(金)
※詳しくは、公益財団法人泉市町村振興協会(☎027・290・1350)へ。

募集



里親募集

東部児童相談所

子どもは親から愛され大切に育てられることにより、心も身体も健康に成長していきます。しかし、虐待や親の病気など、さまざまな理由で家庭で親といっしょに生活できない子どもがいます。県では、そのような子どもを夫婦で愛情と誠意を持って養育していただける里親を募集しています。

【里親になるには】

健康状態や経済状況などの条件がありますが、特別な資格は不要です。複雑な事情を抱える子どもの養育に対する理解と熱意があり、愛情豊かに子どもを育てることができると夫婦であれば、里親になることができます。

- 【里親には】
- 養育里親 さまざまな事情により、家族と暮らせない子どもを一定期間、自分の家庭で養育する里親のこと
- 養子縁組里親 養子縁組を前提に子どもを養育する里親のこと

【里親登録の申込方法】

事前に東部児童相談所に連絡してください。里親制度について事前に理解していただいた上で、職員が家庭調査などを実施し、社会福祉審議会の意見を聞いて、適当と認められたら夫婦が必要な研修を受けた後に、里親として登録されます。

【里親登録後】

研修会などへの参加により、子どもの養育に備えることができます(子どもを養育するまでに時間がかかる場合があります)。なお、里親として子どもの養育をお願いしている期間は、子どもの生活費が支払われます。

自衛官募集

自衛隊群馬地方協力本部
太田出張所

※詳しくは、東部児童相談所(☎31・3721)へ。

- 【防衛医科大学学生(一般前期)】
- 試験日(1次試験) 11月5日(土)・6日(日)
- 【防衛医科大学 医学科学生】
- 試験日(1次試験) 10月29日(土)・30日(日)
- 【防衛医科大学校看護学科学生(自衛官候補看護学生)】
- 試験日(1次試験) 10月15日(土)

【共通事項】

- 会場 勢多会館(前橋市南町4の30の3)
- 応募資格 日本国籍を有し18歳以上21歳未満の人(平成29年4月1日現在)で次の各号のいずれかに該当する人
- ・高等学校卒業または中等教育学校卒業者(卒業見込みの人を含む)
- ・前号に掲げる人と同等以上の学力があること(文部科学大臣が認めた人(平成29年3月までに、これに該当する見込みの人を含む))

健康づくり課から各種講座のお知らせ

健康づくり課

アに関する研修会を開催します。
□ 期日 10月4日(火)

健康づくり課
【メンタルヘルスボランティア スキルアップ研修会】
こころのケアに関する研修会を開催します。
□ 期日 10月4日(火)

健康づくり課
□ 時間 午前10時～11時30分



・高等専門学校第3学年次修了者(平成29年3月までに修了見込みの人を含む)
□ 申込期限 9月30日(金)

※防衛医科大学学生は推薦採用試験および総合選抜採用試験も実施します。一般採用試験とは受付期間などを含め募集要項が異なります。詳しくは、自衛隊群馬地方協力本部太田出張所(☎45・5566)へ。

教室・講座



の人の人
□ 定員 各講座15人(定員になりしだい締め切り)

□ 申込方法 国保介護課へ直接、または電話で申し込む
□ 持参する物 筆記用具、エプロン

□ 費用 無料
※詳しくは、国保介護課介護保険係(☎55・2632)へ。

救命講習

東部消防署九合分署

心肺生生活やAEDの取扱いを学ぶ救命講習を開催します。講習を修了した人には修了証を交付します。で、ぜひご参加ください。
□ 期日 10月9日(日)

□ 時間 午前9時～正午
□ 場所 東部消防署九合分署(太田市飯塚町87の1)

□ 対象 大泉町・太田市内に在住または在勤・在学の人(中学生以上)

□ 定員 20人(定員になりしだい締め切り)

□ 申込方法 東部消防署九合分署へ電話で申し込む



【コックンモグモグ教室】

生後5～8か月の乳児とその保護者を対象にした「見て食べておぼえる」離乳食教室を行います。お気軽にご参加ください。



前回の様子

- 期日 10月25日(火)
- 時間 午前10時～11時
- 内容 離乳食の基本的な調理方法とメニューの紹介・試食
- 講師 町管理栄養士
- 対象 町内在住の人

□ 定員 30人(定員になりしだい締め切り)

□ 対象 町内在住の人

□ 申込期限 10月21日(金)

□ 持参する物 運動のできる服装と上履き・飲み物・フェイスタオル・筆記用具・ヨガマット(貸出あり)

□ 費用 100円(教室当日、受付にてお支払いください)

【脱メタボ栄養・運動教室】

生活習慣病予防のための教室を行います。健康づくりのきっかけとして、お気軽にご参加ください。

- 期日 10月18日(火)
- 時間 午前10時～午後1時
- 内容 栄養講話・調理実習「脂ひかえめメニュー」・試食
- 講師 町管理栄養士
- 定員 30人(定員になりしだい締め切り)
- 対象 町内在住の人
- 申込期限 10月7日(金)
- 持参する物 エプロン・三角巾
- 費用 200円(教室当日、受付にてお支払いください)

運動教室

- 期日 10月27日(木)
- 時間 午前10時～正午
- 内容 リラクゼーションヨガ(運動が苦手な人にもお勧めな癒しのヨガです)
- 講師 武田しげみ先生

国保介護課から各種講座のお知らせ

国保介護課

【元気を保つ栄養講座】
シニア世代の食事を見直していただくために「人任せにしない! 元気を保つ栄養講座」を開催します。

自分の味付けや、栄養の取り方の癖を知り、シニア世代の栄養のとり方、間食のとり方、食事のコツなどを学んでみませんか。メタボ対策をお考えの人のための講座です。

- 期日 10月6日、11月10日、

12月1日、平成29年1月5日、2月2日(全5回・毎回木曜日)

【シニアのための栄養改善教室】

シニア世代の食事を見直していただくために「65歳からの元気を保つ栄養講座」を開催します。

毎日野菜を食べているから大丈夫、食事は家族が準備するから口出ししないと考えている人、何となく体調が思わしくない、元気が出ないと感じている人、体重が減っている人、ぜひ食事や栄養の取り方を学んで自分自身を見つめ直してみませんか。

- 期日 10月20日、11月17日、12月15日、平成29年1月19日、2月16日(全5回・毎回木曜日)
- 時間 午前9時30分～正午
- 場所 保健福祉総合センター(吉田2465)
- 内容 体脂肪などの測定、栄養摂取状況の確認、簡単な調理実習など
- 講師 石倉優美子氏(管理栄養士)
- 対象 町内在住で65歳以上

- 期日 10月6日、11月10日、

定例相談

町民相談

日時	月～金曜日(祝日を除く) 午前8時30分～午後5時15分
場所	町民相談室(役場内)
内容	行政に対する苦情や要望、 日常生活上の悩みごとなど

※詳しくは、町民相談室(内線130)へ。

法律相談

日時	9月15日(休)・29日(休) 10月13日(休)・20日(休)
時間	午後1時30分～4時30分
場所	町民相談室(役場内)
担当	顧問弁護士

※相談希望の人は、予約が必要のため、あらかじめ町民相談室(内線130)へ。

人権・行政相談

日時	10月18日(火)
時間	午前10時～午後3時
場所	町公民館工芸室(吉田2465)
担当	人権擁護委員、行政相談委員

※相談希望の人は、予約が必要のため、あらかじめ町民相談室(内線130)へ。

教育相談

日時	月～金曜日
時間	午前10時～午後4時
場所	教育研究所 (城之内4-2-1)
担当	教育相談員
内容	非行、いじめ、不登校など 教育に関する悩みごと
対象	小学生、中学生、保護者ほか

※詳しくは、教育研究所(☎63・8626)へ。

親子の電話相談

日時	月～金曜日
時間	午後2時～5時
担当	相談経験豊かな先生
内容	学校での悩みごとなど

※フリーダイヤル(☎0120・001305)へ。

DV相談

日時	月～金曜日(祝日を除く)
時間	午前9時～正午、午後1時～5時
担当	専門女性相談員
内容	配偶者などからの暴力に関する 悩みごとなど

※詳しくは、相談専用電話(☎20・3988)へ。

消費生活相談

日時	月～金曜日(祝日を除く)
時間	午前9時～午後4時
場所	消費生活センター(役場内)
担当	消費生活相談員
内容	消費生活に関するトラブルなど

※詳しくは、消費生活センター(☎63・3511)へ。

費用無料。秘密は厳守します。

発達障害について 考える講演会

福祉課

「NPO法人いちまち」では、住民提案型協働のまちづくり事業として福祉課と共催で「発達障害について考える講演会」を発達障害者(児)と共に生きたる「理解と対応・支援のあり方を学ぶ」を開催します。

現在、自閉症などの発達障害がフローズンアップされています。支援のあり方について考えましょう。



- 期日 10月29日(土)
- 時間 午後1時30分～3時30分(午後1時より受付)
- 場所 町公民館南別館2階 第1・2研修室(吉田201-1の1)
- 講師 齋藤明子氏(NPO法人「コミュニケーションサポート研究所」、太田 航氏(障害当事者)
- 内容 発達障害への理解や、その支援のあり方を学ぶ。また、障害当事者のア

メリカへのホームステイ体験についての講演

- 対象 どなたでも参加できます
- 定員 100人(定員になりしだい締め切り)
- 申込方法 福祉課に直接または電話、町ホームページ <http://www.town.oiizumi.gun.nag.jp/> から申し込み
- 費用 無料
- ※車いすでの来場や手話など、特別な配慮を必要とする場合は申し込みの際にお申し出ください。詳しくは、NPO法人「いちまち」(☎55・8373)または福祉課(☎55・2631)へ。

人権教育指導者養成講座

生涯学習課

- 町教育委員会では、人権問題の解決をめざし、地域や職場での啓発活動を実施する指導者を養成することを目的とした人権教育指導者養成講座を開催します。1回のみ参加もできますので、お気軽にお申し込みください。
- 第1回
- 期日 9月28日(水)
- 内容 「LGBTってなんだろっ?」互いの違いを受け入れられる社会を目指して

□ 講師 NPO法人 ReB it (りびつこ)

- 第2回
- 期日 10月18日(火)
- 内容 「互いの違いを認め合い、多様性あふれる社会へ」見た目の症状とともに自分らしく生きる」
- 講師 外川浩子氏(NPO法人「マイフエイス・マイスタイル代表」)
- 申込方法 生涯学習課へ直接または電話、町ホームページ <http://www.town.oiizumi.gun.nag.jp/> から申し込み
- 申込期限 9月26日(月)
- 費用 無料



糖尿病教室

館林厚生病院

糖尿病の基礎的な知識について、スタッフがわかりやすく説明します。

- 期日 9月28日(水)
- 時間 午後3時～4時
- 場所 館林厚生病院3階講堂(館林市成島町262の1)
- 内容 糖尿病とお薬
- 講師 薬剤師(館林厚生病院)
- 対象 どなたでも参加できます
- 定員 50人(定員になりしだい締め切り)
- 申込方法 当日、直接会場にお越しください
- ※詳しくは、館林厚生病院経営企画課経営広報係(☎72・3140)へ。

市民公開講座／重粒子線がん治療施設見学会

群馬大学

- 時間 午後1時30分～4時

30分(入退場自由)

- 会場 群馬大学昭和キャンパス内刀城会館
- 内容 がんの治療・看護、重粒子線治療などに関する講演
- 定員 300人(定員になりしだい締め切り。定員に達した場合は入場制限となる可能性があります)
- 重粒子線がん治療施設見学会
- 20人以上の団体は事前に申し込みが必要です。
- 時間 午前10時～午後4時
- 会場 群馬大学昭和キャンパス内重粒子線医学センター
- 内容 重粒子線治療施設内の機器などの見学、治療室や加速器室でスタッフによる説明

【がんジュニアセミナー前橋】

- 小学5・6年生を対象とするがん治療についてのやさしい教室を開催します。30分ほどのミニレクチャーと重粒子線治療施設の見学会(解説付き)を行います。
- 時間 午前10時30分～正午
- 場所 群馬大学昭和キャンパス内ミニレクチャーホール
- 定員 80人(定員になりしだい締め切り)
- 【共通事項】

- 期日 10月1日(土)
- 場所 群馬大学昭和キャンパス(前橋市昭和町3の39の15)
- 申込方法 当日、直接会場にお越しください
- 費用 無料
- ※詳しくは、群馬大学総務課(☎027・220・7895)へ。

公開講座

関東学園大学

- 期日・内容 (全5回)
- ・10月6日(木)：官民一体の地域活性化～フロンティアの企業誘致活動に学ぶ
- ・10月15日(土)：6次産業化による地方創生～産官学連携

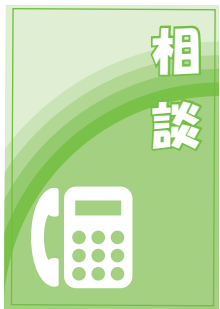
によるフードイノベーション、10月20日(木)：ヒット商品に学ぶ、マーケティング入門～なぜあの商品は売れたのか?いかにしてヒット商品を作るのか?、10月29日(土)：海外柔道から日本のミライが見えてくる! ～国境なき武士団という意識、11月2日(水)：外国人に伝わる『やさしい日本語』が地域の未来をつくる

どうぞご参加ください!



- 時間 (初回・最終回には前後に15分程度の開講式・閉講式あり)
- ・水・木曜日：午後6時30分～8時15分
- ・土曜日：午後3時～4時45分
- 場所 関東学園大学コンピュータセンターC1教室(太田市藤阿久町200)
- 定員 100人(定員になりしだい締め切り)
- 申込方法 関東学園大学学生支援センターへ電話または、FAX(31・27008)で申し込む(FAXで申し込む場合は、氏名・住所・年齢・職業・電話番号を明記する)
- 申込期限 10月5日(水)
- 費用 無料(受講用テキスト)

相談

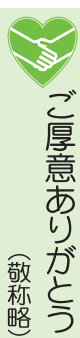


トを配布) ※詳しくは、関東学園大学教務グループ(☎32・7906)へ。

調停相談会

館林調停協会

館林調停協会では、調停相談会を開催します。交通事故や金銭の貸借、相続など、弁護士や調停委員が無料で相談に応じます。秘密は厳守され



ご厚意ありがとうございます(敬称略)

- 福祉基金 10万円
- 申込方法 当日、会場へお越しください
- 費用 無料
- ※詳しくは、館林調停協会(☎070・3149・2234)へ。

みんなのイラスト



▶ P・N ドキンちゃん



▶ P・N ELMO☆

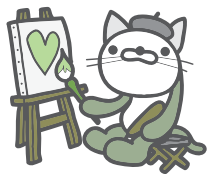


▶ P・N サザエさん



▶ P・N むったんのおかん

広報おおいずみに掲載してほしいイラストなどは黒一色で書いてね。皆さんからのご意見・ご質問、身近な話題などもお待ちしております。



広報情報課
☎ 63・3111 内線 215)
✉ kouhou@town.oizumi.gunma.jp

町長に密着!

8月17日、大泉園デイサービスセンターの視察に行ってきました。
□村山町長のコメント「この日は、日系ブラジル人たちでつくるNPO法人ノーボーダーズの児童が利用者に歌や踊りを披露し、私も飛び入りで参加しました。」



俳句

台風の去りし気配に雨戸開け
江口典子 (30区)
新盆や好きな生花夫徳び
堀越ちせ子 (30区)
ーきさらぎ俳句会ー
七夕や口には出さず一行詩
萱島ふじ子 (5区)
これよりは上州とあり雲の峰
田中シゲ子 (6区)
思い出を残す駅舎や立葵
久保塚りさ (8区)
梅雨明けや並べて磨く夫の靴
渋谷栄子 (22区)



手花火の香りが残る庭の隅
長谷川美智子 (22区)
梅干して戦時を生きた母徳ぶ
丸山和子 (26区)

短歌

アスリート気迫の汗を輝かせ
横山昭子 (太田市)
蝉時雨いつもの道を亡き友と
松村美智子 (熊谷市)
汗まみれ野菜作りに汗びつしより
明日を楽しみに息と懸命に
小林美代子 (21区)
ーやよい短歌会ー
我と同じ年に昭和新生生まれたり
ガイドの説明に親近感湧く
前田洋子 (29区)
玉子かけご飯の昼食を一人で食う
暑さきびしく外出をせず
入谷宗二 (20区)
薮枯らしの二本の巻鬚竜のごと
躑躅に巻きつき空へと昇る
濱野シズ江 (2区)



木斛の雄木大木の蔭えらび
シルバーカー止め昼風を待つ
湯澤よね (19区)
離れ住む孫は走れりフルマソン
苦しさ乗り越え我も感動
森さん (14区)
おれ生えの南瓜巻き付け黄楊の木が
重き美三個下げて耐へる
青木登美江 (20区)
小五の男孫なすいんげんの味噌汁を
作りてくる泊まれる朝
村田厚子 (2区)
歩くこと話をするごと失ひし
叔母の筆談「会いたかったよ」
成島福子 (14区)
声高にミンミンと鳴く蝉は
蝉しぐれのなか際立ち聞ゆ
黒河早百合 (10区)
「ババ撮て」野菜両手にハイポーズ
畑の中の孫の目輝く
山中志津江 (17区)
種とりて姉送り来しもみじあおい
夏の陽受けて深紅に咲けり
富田美亀江 (17区)

年金Navi

第18回 任意加入制度

老齢基礎年金(65歳から受けられる年金)は、20歳から60歳になるまでの40年間保険料を納めなければ、満額の年金を受けることができません。
【高年齢任意加入】
保険料の納め忘れなどにより納付済期間が40年間に満たない場合は、60歳から65歳になるまでの間に、国民年金に任意加入できます。任意加入して保険料を納めることにより、老齢基礎年金を満額に近づけることができます。

【海外任意加入】
海外に在住する20歳以上65歳未満の人(日本国籍者)も国民年金に任意加入ができます。国内での最終住所地の市町村に親族(父母・兄弟など)がお住まいの場合は、本人に代わり加入の手続きと保険料の納付をしても行うことができます。

知っているようで知らない国民年金。ここでは、国民年金についての情報をお知らせしていきます。
※詳しくは、住民課(内線124)、または太田年金事務所(☎49・3716)へ。

スマホで広報紙を読もう!



「広報おおいずみ」は、スマートフォンアプリ「i広報紙」でも配信しています。
□i広報紙とは、スマートフォンやタブレットなどで、広報紙を電子書籍として読むことができる無料アプリです。アプリをダウンロードして簡単な個人設定をすると、最新の広報紙およびバックナンバーを一覧いただけます。最新号が発行されるとプッシュ通知でお知らせが届きます。
□i広報紙ホームページ
http://kouhoushi.jp/in/gunma_oizumi
※表示される広告は、町とは関係ありません。詳しくは、広報情報課(内線215)へ。

「i広報紙」QRコード





しんどう はやと
新藤 隼さん (13歳)

好きなこと
野球をすること。ジャイアンツファンで、球場へ行って応援することも大好きです。

自分の性格
友だちからは好奇心旺盛だねと言われ、気になった事には何事にもチャレンジしています。

夢にむかって My dream

町内で夢に向かってがんばっている人をご紹介します。

学校・学年は？
西中学校の2年生です。

学校生活は？
休み時間は友だちとテレビや部活の話をして楽しく過ごしていることが多いですね。授業では体育が好きで、中でも走るのが得意なので、今年の体育祭ではリレーの選手にも選ばれました。数学は得意ではありませんが、難しい問題が出た時には必ず解いてやろうと燃えますね。

将来の夢は？
同じ名前で同じポジションのジャイアンツの坂本勇人選手のように走攻守そろったスター選手になりたいです。今は野球部に所属し、怪我をしないように気を付けながら、いつでも全力でプレーすることを心がけています。これから秋に行われる新人戦に向けて、チーム一丸となって勝てるチームを作り、県大会に出場できるように頑張りたいですね。

いつでも全カプレー！ 県大会出場を目指します！

皆さんのご意見・ご質問
お待ちしております

〒370-0595
大泉町役場
広報情報課 宛

TEL 63・3111 FAX 63・3921
メール kouhou@town.oizumi.gunma.jp

「夏休みの思い出」を教えてください！
8月10日号の広報クイズ☆「夏休みの思い出」に寄せられた投書の中からご紹介します。

父と2人で
日光の中禅寺湖で父と2人でキャンプをしました。自然豊かな所でゆっくり過ごす時間は、心も体も癒やされます。夜にはBBQをして、おいしいお肉をたくさん食べることもできました。

幻の…!
高校生の頃、幻の生物「ツチノコ」を見つけると言う「ツチノコツアー」に参加して山の中を歩き、土に穴を見つけては穴を掘ると言うツアーに参加したことです。結局見つかりませんでした。子供に話をしたら鼻で笑われてしまいました。「ツチノコ」って本当にいるのかな？

匿名希望

恒例行事
子供の頃、お盆に親戚が集まると祖父が子供達に宝の地図を渡して宝探しをするのが恒例行事でした。地図を元に宝を探すのが楽しみでした。

匿名希望

新幹線
両親の実家へ帰省。新幹線に乗るのが楽しみでした。その後宿題が終わらず必死にしていた思い出があります。

P・N さくら

夏だから
カブスカウトでのキャンプ、キャンプファイヤーや飯盒炊飯、花火など、夏だから楽しかった気がする。大人になっても、すっかり山とボウリングにこっています。

北村成さん (27区)

プールの後の…
子供の頃、学校のプールへ行き、帰宅後アイス・スイカを食べ、昼寝をしたときのことよさを良く覚えています。

匿名希望

二重の虹
8月下旬、台風9号が関東に上陸した日の夕方、大雨が上がる時、役場庁舎に架かるように大きな二重の虹が現れました。昔から虹を見ると何か良いことが起こりそうな気がして嬉しい気分になります。写真を見て少しでも多くの方が良い気分になっていただけたら嬉しいです。それにしても、虹を撮影するのは難しいです。撮影技術の身に付けて、たくさんのお写真を届けるように頑張ります。

どんなちびっ子？
いつも明るく元気なおてんばな女の子です。

好きなものは？
絵本が好きで1人でもずっと絵本を見ていたり、読んでもらうのも大好きです。

田口桃百ちゃん
(30区・2歳)

「大好き」では、3歳未満の町内在住のお子さんを紹介しています。掲載希望者は、広報情報課(内線215)へ。

大好き

広報クイズ

応募お待ちしております！

町商品券が20人に当たる!

問題をよく読み、3つの答えの中から正しいものを選び、はがきまたはメールでお送りください。全問正解者の中から抽選で20人に500円分の大泉スタンプ加盟店共通商品券をプレゼントします。

今月の問題 (ヒント)

①勤労者〇〇作品展募集 ①技術 ②芸術 ③美術	(3ページ)
②安全は小さな〇〇の積み重ね ①注意 ②思いやり ③譲り合い	(5ページ)
③〇〇レストラン ①お弁当 ②定食 ③給食	(6ページ)
④ゴックン〇〇教室 ①モグモグ ②ニコニコ ③キラキラ	(9ページ)
⑤〇重の虹 ①一 ②二 ③三	(15ページ)

☆「私が思う〇〇の秋!」を教えてください(お答えの中から、広報おおいずみに掲載させていただきます)。

□応募方法 はがきまたはメールに必要事項を記入し、応募する(1人につき、はがきまたはメールのどちらか1通までとします)

□必要事項 クイズの答え(例:①-A)、住所、行政区、氏名、年齢、電話番号

□応募期限 9月30日(金)

□応募先

〒370-0595
大泉町役場 広報情報課 「広報クイズ」係
quiz-kouhou@town.oizumi.gunma.jp

※町政などに関するご意見ご要望がありましたら書き添えてお送りください。楽しい情報や文芸、イラスト、各種作品も大歓迎!(匿名を希望される人は「匿名希望」と明記してください)

□8月号の正解
①-B、②-B、③-A、④-B、⑤-C

□応募総数 80通で正解は77通でした

□当選者(敬称略)
金子郁恵(1区) 清水輝子(5区) 江原直夫(8区) 森千代(14区) 大谷澄夫(15区) 堀本忠男(16区) 佐藤富士美(17区) 金井文子(18区) 大川千秋(19区) 井川明治(20区) 遠藤恭介(21区) 川島康弘(22区) 上武邑子(23区) 吉野あさ美(24区) 古野純子(24区) 小野寺真(27区) 江原トキ(27区) 根本かおり(28区) 関口真由美(29区) 安藤早紀(30区)

※なお、当選者には郵送でお送りします。



大泉ロータリー・フカヤ杯サッカー大会

優勝を目指して熱戦を繰り広げました

8月20日・21日、町内中学校校庭などを会場に、第20回大泉ロータリー・フカヤ杯サッカー大会が行われ、邑楽郡内中学校7校のサッカー部と館林市や太田市、伊勢崎市の中学校9校のサッカー部が参加し、熱戦を繰り広げ、町立北中学校が見事4位入賞を果たしました。



バラの栽培基礎講座

きれいなバラが咲きますように

8月26日、寄木戸南公民館・毘沙門ローズガーデンで遊水池の緑化推進事業を行う「よりきどローズサミット」によるバラの栽培基礎講座が開催されました。27人の参加者は、バラの軽剪定の仕方や芽接ぎ方法を学び、10月に咲くバラを楽しみにしていました。

美化活動

喫煙マナーはきちんと守りましょう!

8月19日、役場周辺で館林たばこ販売協同組合の皆さんによる美化活動が行われました。美化活動は館林・邑楽郡内で毎年実施されており、今年は12人が参加しました。参加した皆さんは吸い殻などのごみを拾いながら、喫煙マナーの向上や未成年者喫煙防止を呼びかけました。



ドッジボール大会

「来るぞ! 逃げろ~!」 当たらないように気をつけて!

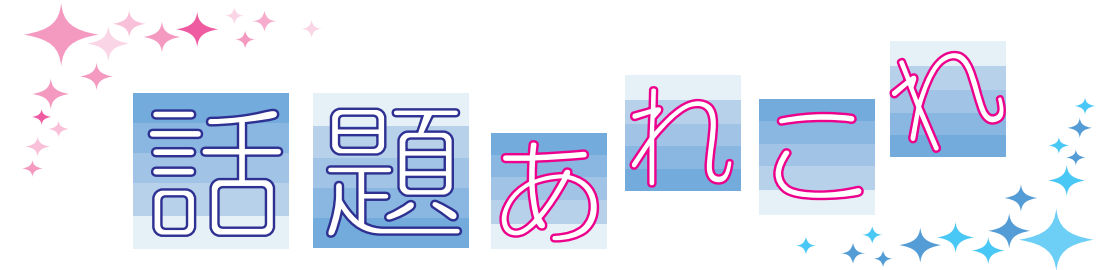
8月24日、北児童館でドッジボール大会が行われました。64人の子どもたちが参加し、低学年・高学年に分かれてそれぞれ熱戦を繰り広げました。気持ちの良い汗を流した後はアイスクリームも配られ、美味しそうにほおぼっていました。



ベビーヴォイス朗読発表会

感情たっぷりの朗読に静かに聴き入りました

8月21日、町公民館で大泉朗読の会ベビーヴォイスによる朗読発表会が行われました。今回の発表会は発足20周年という節目の回で、会員による芥川龍之介作「雛」の朗読や落語「堀の内」が披露され、会場に訪れた約50人の参加者は感情のこもった朗読に聴き入っていました。



水てっぽうあそび

水てっぽう片手にゲームを楽しみました

8月19日、東児童館で水てっぽうあそびが行われ、参加した45人の子どもたちは2チームに分かれて、水てっぽうを使ってのペットボトル倒しや水にぬれて浮かんできた文字を並び替えて何の言葉か当てるゲームなどをチーム戦で行いました。ゲームの後は水てっぽうバトルが行われ、子どもたちはびしょぬれになりながら楽しんでいました。



大泉町
ものづくり
ひとづくり
企業紹介

さまざまな企業が立地している大泉町。このコーナーでは各企業の担当者に登場してもらい、会社の概要や業務内容などについて、お話を伺います。



▲板金の曲げ加工を行う様子



▲工場内では切断や溶接などの加工を行っています

「お客様に品質を褒められると嬉しいですし、やりがいを持って取り組んでいます」と話す嶋田さんは、代表取締役社長として会社全体の管理・運営を行っています。特に作業中の事故には細心の注意を払っており、常日頃から工場や事務所内の整理整頓・機械の不具合がないようにこまめに



▲代表取締役社長
嶋田英昌さん

点検を行っています。また、「良い製品を作るためには、当たり前のことを当たり前に行うことがとても大切なんです」と続ける嶋田さんは、従業員とのコミュニケーションを積極的に図ることも心がけています。最後に今後の目標について尋ねると、「より安全で品質の高い製品を作り、お客様に喜んでもらえるように取り組んでいくことはもちろん、これからも柔軟な受注対応でお客様のニーズを形にしていきたいですね」と話してくれました。

No.36

(株)コイズミ

住 所：大泉町仙石3-29-2

会社の概要：1951年11月、小泉町に有限会社小泉工業所として設立した後、1952年に伊勢崎市へ移転し、1966年に再び大泉町へ移転しました。1992年に会社名を現在の株式会社コイズミに変更し、現在の従業員数は17人で、主にプレス板金加工を行っており、業務用空調機器やナースコールシステムの金属部品を製作しています。2012年にはISO9001、ISO14001、2014年には、パナソニック自主品質保証認定を群馬県内で初めて取得し、よりいっそう品質面、環境面に配慮した生産体制を整えています。



8月28日、いずみの杜・御正作公園を会場に、第7回大泉町防災フェアが開催されました。地震対応訓練や非常食の炊き出し、防災用品の展示および即売などが行われ、会場に訪れた多くの参加者は防災に対する関心を高めていました。災害から身を守るためには、日頃から準備をしておくことが大切です。いざという時のために、大切な生命を守るために、これからも多くの人にとっての防犯フェアに積極的に参加してもらいたいですね。(沙)

今号の表紙
Best Shot